



2024年2月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH
東京税関羽田税関支署

羽田空港貨物取扱量

総取扱量が16カ月連続で増加

概要

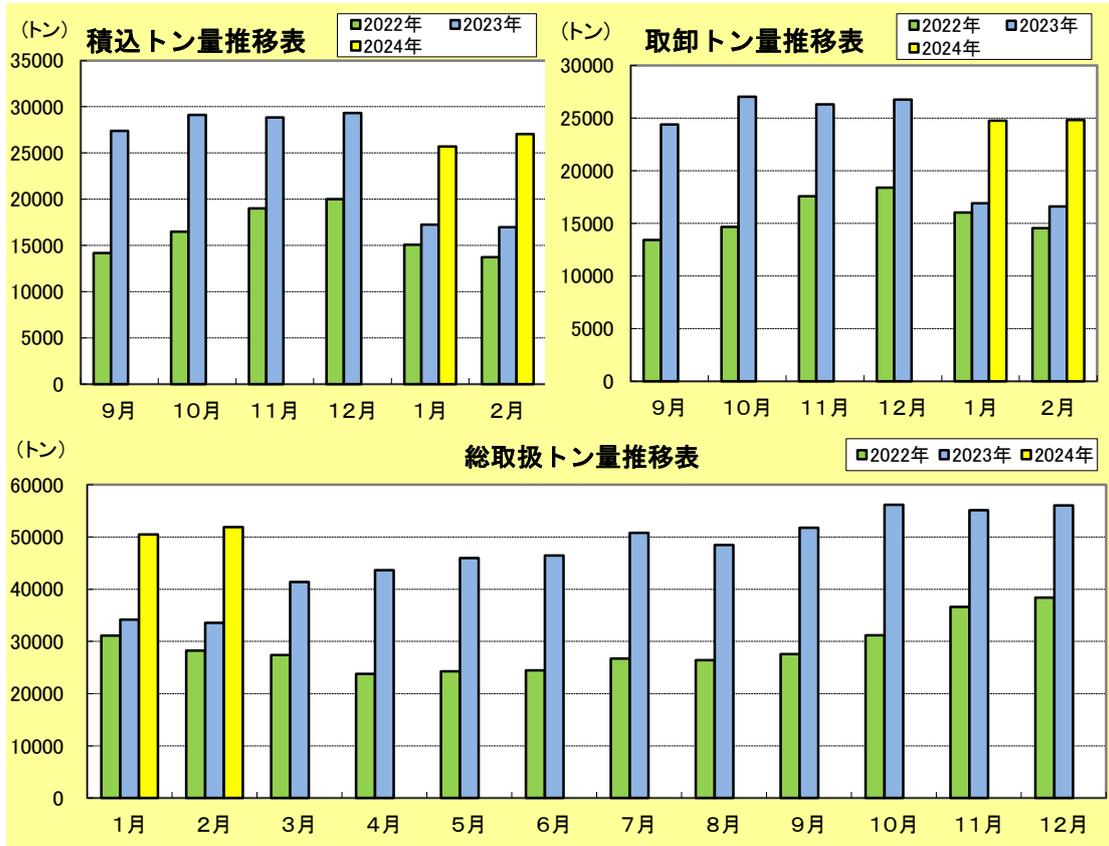
2024年2月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 51,878トン(前年同月比 54.5%増)

積込量 27,047トン(同 59.4%増)

取卸量 24,831トン(同 49.5%増)

となり、前年同月比でみると、総取扱量、積込量は16カ月連続でプラス、取卸量は15カ月連続でプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（羽田税関支署）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課（TEL050-5533-6971）まで。



地域別通関動向

● 輸出货量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 1,258トン(前年同月比 9.1%増、シェア 9.7%)

その他地域通関 11,755トン(同 68.6%増、同 90.3%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関は14カ月連続でプラス、その他地域通関は12カ月連続でプラスとなった。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 7,459トン(前年同月比 75.6%増、シェア 55.8%)

その他地域通関 5,914トン(同 12.9%増、同 44.2%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関は13カ月連続でプラス、その他地域通関は12カ月連続でプラスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 14,034トン(前年同月比 58.7%増)

取卸量 11,458トン(同 60.8%増)

となり、前年同月比でみると、積込量は17カ月連続でプラス、取卸量は16カ月連続でプラスとなった。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2024年2月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 1,219トン(前年同月比 31.5%増、シェア 16.3%)

ドライ貨物 6,240トン(同 88.0%増、同 83.7%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、野菜34.2%(前年同月比39.9%増)、水産物22.9%(同9.0%増)、果物22.4%(同64.0%増)、植物(切花等)8.8%(同13.8%増)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2024年2月			2023年2月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	7,459	175.6%	100.0%	4,247	101.1%	100.0%
生鮮	1,219	131.5%	16.3%	927	110.0%	21.8%
ドライ	6,240	188.0%	83.7%	3,320	98.8%	78.2%